

### 目次

委員会報告	2
議決結果・賛否一覧	4
陳情・議員提出議案	5
審議会委員等選出表	5
一般質問通告一覧	6
議員連盟紹介	7
行政視察・編集室より	10

〒391-8501 長野県茅野市塚原二丁目6番1号 ☎0266-72-2101 FAX.0266-73-7936  
 発行 / 茅野市議会 編集 / 議会だより編集委員会 印刷 / 株式会社マイスター

茅野市議会

検索

<http://www.city.chino.lg.jp/>

## 平成24年6月定例会

## 補正予算3億8千万円可決 一般会計220億8千万円に



茅野市議会6月定例会は、6月1日（金）から6月22日（金）までの会期で開かれ、平成24年度一般会計補正予算など16件が、それぞれ可決・承認・同意されました。

また、陳情2件は採択。それに伴う議員提出議案（意見書）2件もそれぞれ可決されました。（各議案の審査経過及び結果は委員会報告のページと4ページ、陳情及び議員提出議案の審査結果は5ページをご覧ください）

### 一般会計補正予算ほか可決

茅野市議会6月定例会では、市側提出案件16件（専決処分案件3件、事件議決案件1件、人事案件1件、条例案件2件、予算案件2件、報告案件7件）、陳情2件、議員提出議案2件を審議しました。

専決処分案件と人事案件については、6月1日の開会日に承認及び同意され、事件議決案件・条例案件・予算案件・陳情については、それぞれ担当する常任委員会において審査されたあと、6月22日の本会議最終日に採択及び可決されました。

これにより平成24年度の茅野市一般会計予算は、当初の217億円に3億8228万4千円が追加され、220億8228万4千円となりました。

### TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）参加協議中止を求める意見書提出

最終日に討論の対象となったのは、陳情8「TPP参加に向けた協議の中止を求める意見書提出についての陳情」

と、それに伴う議第6号（議員提出議案）「TPP参加に向けた協議の中止を求める意見書」についてでした。

議第6号「TPP参加に向けた協議の中止を求める意見書」についての反対意見は、「TPP交渉は外交上の重要な問題であり、意見書にあるアメリカに対して、茅野市議会が名指しで訴えていくことはどうなのか」「TPPは確かに日本の危機かも知れないが、これをいい意味での転機と捉えるべき」「国に意見書を出すならば、単に反対者の意見を国に上げるのではなく、現状で危惧されている問題を解決する政策を打ち出していくよう国に要望する、そういった内容の意見書を議会として出すべきである」というものでした。

対する賛成の意見は、「TPPに関しては、対アメリカという意味合いが強いので、意見書の内容は妥当である。農業以外にも、海外からの安い人件費や巨大な資本が入ってきて、国内企業は圧迫されてしまうことも考えられる。そういった面から見ても、これは早急に参加交渉を見直して、国民の合意を得てから参加すべきものである」というものでした。

採決の結果、議第6号「TPP参加に向けた協議の中止を求める意見書」は賛成多数により可決され、関係省庁に意見書が提出されました。

また、議第5号「義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書」については、討論はなく全会一致で可決され、関係省庁に意見書が提出されました。



# 委員会 報告

6月定例会で審査された議案等の一覧は、4ページをご覧ください。

茅野市議会の先例・申し合わせ事項により、6月1日付けで各常任委員会の正副委員長が交代しました。(議会運営委員会は5月11日付け)

今回の議会日よりでは、6月定例会の委員会報告と併せて、各委員会のメンバーをご紹介します。

## 議会運営委員会

平成24年委員長 勅使川原はすみ



前列左から…勅使川原はすみ(委員長)  
藤原啓郎(副委員長)  
後列左から…細川治幸 小平吉保 伊藤眞智子 伊藤 勝

## 総務文教委員会

平成24年委員長 細川治幸



前列左から…細川治幸(委員長)  
小池賢保(副委員長)  
後列左から…山岸正衛 勅使川原はすみ 小平吉保 望月克治

議会運営委員会では、「議会の日程」「議案及び請願・陳情の取扱い」「議会の規則・申し合わせ」などが協議されるほか、議会改革の検討事項も、議会運営委員会で協議されたあと、全員協議会に諮ることになっています。

6月定例会において総務文教委員会で審査した案件は、「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する陳情」1件です。当委員会では、この陳情について義務教育の本質等についての議論をしました。

三位一体改革での税源移譲がおぼつかない状況の中、国が教育に関してしっかりと財政的支援を行うことが重要であり、義務教育費の国庫負担を堅持すべきものとの考えから、委員からは採択すべきものとの意見が多く出されました。

また、陳情事項に書かれた、国庫



長峰中学校を現地視察(6月19日)

負担から既に除外された旅費や退職手当を還元することについては、疑問が残るとの声もありました。当委員会としては、慎重審査の結果、全会一致で採択すべきものとした決しました。

これに伴う意見書は、議員提出議案として議会最終日に上程され、全会一致で可決されました。

## 経済建設委員会

平成24年委員長 大久保功身



前列左から…大久保功身(委員長)  
宮坂武男(副委員長)  
後列左から…伊藤 勝 向角昌英 藤原啓郎 野沢明夫

この陳情は、現在政府が進めているTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)参加協議に対し、1として全品目の関税が撤廃されること、2として食の安全の確保の問題と、保健医療制度の大幅な変更、3として交渉内容が4年間も公表されないことなど、多くの問題をはらんでいることから、政府に対して、参加に向けた協議の中止を求める意見書を上程してほしい旨の陳情です。

当委員会では、様々な意見が出される中、陳情に賛成の意見として、「全国の市町村議会の多くがTPP

には反対で、世論もTPPには反対の意見が多い。この陳情者の主張も正しいと判断でき、農業ばかりでなく他の産業にも悪影響が出る可能性があるTPPについては、ここで一旦、政府に協議参加の中止を求め、FTA(自由貿易協定)など他の方法を模索するのが妥当ではないか」という意見が大勢を占めました。

また、陳情に反対の意見として、「現時点でTPPに賛成か反対かを一方的に決めるのはどうか、もう少し研究を重ね、議論を深めることも必要なのではないか」という、慎重論を申される委員もおりました。

賛成・反対の意見が出される中、採決においては賛成多数により、当委員会としては採択することに決しました。

終日に議員提出議案として可決されましたが、反対・賛成の議論がされる中、我々委員会として、もっと研修・勉強を積み重ねることが必要だと感じました。

また、当委員会では、産業振興の進捗状況の把握や、鳥獣による農作物への食害・被害が多く発生していることから、鳥獣駆除計画に基づく取り組み・対策の現状を、関係する方々にご意見を伺いながら、委員会としてのあり方を検討していきたいと考えています。

経済・建設の広い範囲に渡つての活動になります。この「輪・和・話」を持つて、フットワークの良い委員会を心掛けてまいります。

## 社会環境委員会

平成24年委員長 堀 晃



前列左から…堀 晃(委員長)  
伊藤玲子(副委員長)  
後列左から…樋口敏之 伊藤眞智子 北沢千登勢 小松一平

6月定例会において社会環境委員会で審査した案件は、議案2件でした。議案第43号は「茅野市印鑑の登録及び証明に関する条例等の一部を改正

する条例について」です。

この議案は、住民基本台帳法の一部改正、外国人登録法の廃止等に伴い、「茅野市印鑑の登録及び証明に関する条例」、「茅野市手数料徴収条例」及び「茅野市高齢祝賀条例」の規定を整備するためのもので、施行日は平成24年7月9日です。

委員からの、「現在の外国人登録者数はどの位いるのか、また、新たな制度によつて該当にならない方がいるとすれば、どのような場合があるか」との質問に対し、市側は、「外国人登録者数は5月末時点において846名、その内、この新しい制度によつて登録できない方がいる。その理由は、例えば、短期滞在という在留ビザで入国された方は、外国人登録法では、申請があれば登録ができた。しかし、今回の新しい制度では、入国審査は同じだが、そこで入国管理局が在留カードを発給することになる。在留カードは、短期滞在の方は対象外、茅野市において住民登録できない方は25名、そういう方には案内を差し上げて、市役所の窓口へ問い合わせに来てくださると通知をしているが、ほとんどの方は茅野市に滞在していないと思われる、25名の中で印鑑登録をしている方はいない」との回答でした。

当委員会では全会一致により、原案のとおり可決されました。

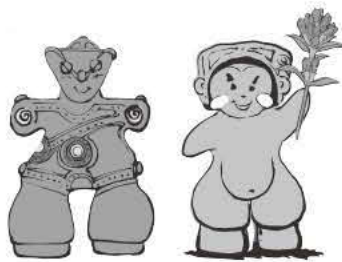
議案第45号は「茅野市国民健康保険診療所条例の一部を改正する条例について」です。

この議案は、北山診療所を設置するためのもので、施行日は平成24年8月1日です。

委員からの診療体制の質問に対し、市側は、「8月から週2日、1日午前中の3時間行いたいということ」で、現在、医師の確保に向け調整中である」との回答でした。

さらに、北部地区包括ケアを担っていく今後の見通しとして、「毎日行つていくという希望的な考えはあるか」との質問に対し、「医師の確保もあるため、時期については未定だが、最終的には常勤医師をお願いし進めて行きたい」との回答でした。この議案も全会一致により、原案のとおり可決されました。

また、当委員会では、少なくとも月1回以上の委員会協議会を開き、当面の課題や将来像について、調査・研究をしていきます。





# 予算決算委員会

平成24年委員長 野沢明夫



野沢明夫(委員長) 樋口敏之(副委員長)  
(予算決算委員会は、議員18人全員で構成されています)

6月定例会において予算決算委員会が審査した案件は、議案2件でした。議案第44号は、「平成24年度茅野市一般会計補正予算(第1号)」について、平成24年度当初予算の総額に、歳入歳出それぞれ3億8222万8千円を追加し、歳入歳出それぞれ2億8222万8千円とするものです。

市が行う各事業の補正予算の中で委員からの質疑が集中したのは、商工費の中の観光施設維持管理費1千万円についてでした。これは、民間のホテルが経営していた彫刻公園を無料で開放していただけることになり、その年間の維持管理費約2千万円内の半分を市が負担するというものです。委員からは、「新聞紙上に話題が出る前に、地元行政区などを巻き込んで話をしてほしい」と「現在の公園の価値を下げないような管理をしていくことが重要」と全体計画がきちん

立てられた後、もう少し順序立てて、筋道を通しながら進めていた良かった。ここで突然補正予算が上がってくるのはいかなるものか。市民の税金を毎年1千万円投入していくのに、説明責任はきちんとして果たせるのか」「これだけの予算を投入するので、将来本場に茅科湖の活性化につながったのか、その時々で検証をしていただきたい」との意見が出されました。

市長自らの回答は、「本来は議員の言われるように全体計画を立ててやっていくのが筋。私も十分承知している。今回はイレギュラーなケースで、順序立ててやっていくと5年先10年先でも動かないと思った。私の判断で、このタイミングで観光協会の皆さんに元気をだしてもらおう、そのためのリーディングプロジェクトとして位置付けた」というものでした。

討論はなく、全会一致で原案のとおり可決されました。議案第46号は、「平成24年度茅野市国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)」についてです。これは、議案第45号「茅野市国民健康保険診療所条例の一部を改正する条例」についてに基づき、北山診療所開設に係る補正予算です。質疑・討論はなく、全会一致で原案のとおり可決されました。

## 6月定例会 陳情審査結果

- 地球社会建設決議に関する陳情書(4月8日提出分)  
【提出要件不備 議場配布】
- 地球社会建設決議に関する陳情書(5月10日提出分)  
【提出要件不備 議場配布】
- 「義務教育費国庫負担制度」の堅持に関する陳情書  
【委員会 採択】【本会議 採択】
- TPP参加に向けた協議の中止を求める意見書提出についての陳情  
【委員会 採択】【本会議 採択】

## 6月定例会 議員提出議案(意見書)

- 6月定例会では、2件の意見書が議員から提出され、本会議で可決された後、国に提出されました。
- 「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める意見書  
(提出者) 細川治幸 小池賢保 望月克治 勅使川原はすみ 山岸正衛  
(提出先) 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 文部科学大臣 総務大臣
  - TPP参加に向けた協議の中止を求める意見書  
(提出者) 大久保功身 宮坂武男 伊藤 勝 篠原啓郎 野沢明夫  
(提出先) 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣

## 審議会委員等選出表

審議会等名称	都市計画審議会	土地開発公社理事	農政審議会	中小企業振興審議会	中小企業制度融資協議会	環境審議会	諏訪湖浄化対策連絡協議会	民生委員推薦会	社会教育委員	公民館運営審議会	青少年問題協議会	行財政改革推進市民委員会	社会福祉協議会理事	交通安全都市推進委員会	諏訪湖流域下水道促進協議会	地域福祉審議会	防災会議	茅野市国民保護協議会	消防委員
小平吉保					◎									◎	◎		◎	◎	
伊藤眞智子				○	◎														
北沢千登勢	○																		
伊藤玲子												○							
宮坂武男								○											
伊藤勝			○																
篠原啓郎					○														
小池賢保											○								
望月克治	○									○									
小松一平		○																	
樋口敏之										○									
堀晃						○	◎		○										
大久保功身	○						◎												
勅使川原はすみ													○						
細川治幸		○					◎				○								
野沢明夫							◎						○						○
両角昌英																○			
山岸正衛	○																		○

(平成23年5月13日～) ◎…正副議長、常任委員会正副委員長などの職としての就任 常任委員会正副委員長は平成24年6月1日改選

## 6月定例会の議決結果と各議員の賛否一覧

付託委員会 経…経済建設 総…総務文教 社…社会環境 予…予算決算  
○…賛成 ●…反対 ※議長は採決には加わりません。

番号	件名	付託委員会	議決結果	北沢千登勢	伊藤玲子	宮坂武男	伊藤勝	篠原啓郎	小池賢保	望月克治	小松一平	樋口敏之	堀晃	大久保功身	勅使川原はすみ	細川治幸	野沢明夫	両角昌英	山岸正衛	伊藤眞智子	
38	茅野市条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	茅野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	平成23年度茅野市一般会計補正予算(第6号)の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	訴えの提起について		経可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42	茅野市監査委員選任の同意を求めることについて		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
43	茅野市印章の登録及び証明に関する条例等の一部を改正する条例について	社	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44	平成24年度茅野市一般会計補正予算(第1号)について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45	茅野市国民健康保険診療所条例の一部を改正する条例について	社	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	平成24年度茅野市国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	地球社会建設決議に関する陳情書(4月8日提出分)		議場配布																		
6	地球社会建設決議に関する陳情書(5月10日提出分)		議場配布																		
7	「義務教育費国庫負担制度」の堅持に関する陳情書	総	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	TPP参加に向けた協議の中止を求める意見書提出についての陳情	経	採択	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議5	「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める意見書		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議6	TPP参加に向けた協議の中止を求める意見書		可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※3月定例会の両角昌英議員の欠席は、ご本人の体調不良によるものです。



# 議員連盟紹介

平成13年1月1日結成

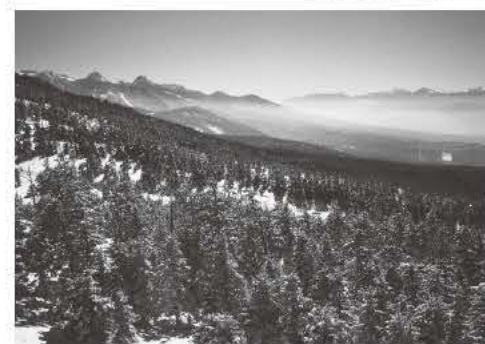
## 茅野市議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟

この議員連盟は、「林業政策の進展を期し、その政策の推進を図ること」を目的として平成13年に結成されました。結成以来、改選により議員が入れ替わっても、議員18名全員で会を構成しています。申し合わせにより、会長には議長、副会長には副議長があつています。

長野県内69の市町村でも同じ議員連盟が結成され、県議会を含めた全70団体で「森林・林業・林産業活性化促進議員連盟・長野県連絡会議」を組織しています。また、その上部組織である「森林・林業・林産業活性化促進議員連盟・全国連絡会議」には、長野県を含めて45の道府県が加盟しています。

茅野市の議員連盟は、毎年行われる長野県連絡会議の総会・研修会に参加をし、研鑽を深めています。

いつまでも残したい茅野市の自然



北八ヶ岳ロープウェイから望む八ヶ岳



横谷渓谷

会長 小平吉保  
副会長 伊藤眞智子  
所属議員 全議員

平成23年10月28日結成

## 茅野市地域づくり政策研究会

地域づくり政策研究会は、公民協働による地域活性化に必要な政策研究を通じ、茅野市地域づくり組織・運営条例等の行政への提案およびその推進によって、より良い街づくりに寄与することを目的として結成された議員連盟です。

福祉推進委員や地区コミュニティ運営協議会、地区社協の再構築を受けて、パートナーシップのまちづくりの第二ステージでは、支えあいマップや地域福祉行動計画を進める上でコミュニティセンターの役割はさらに重要になってまいります。

従来地区センターとして担ってきた機能には、地域の人々の生活と密接に結びついているものが多くあり、地域活動を支援してきました。館の名称はコミュニティセンターと変更され、こども館の併設や職員体制が2名となり、扱う事務内容や役割にも変化がありました。

会では地区コミュニティセンターを地域発展の拠点にすべくその制



コミュニティセンターは地域づくりの拠点(写真は宮川)

(野沢明夫)

代表 野沢明夫

所属議員 伊藤玲子・野沢明夫  
伊藤勝・両角昌英  
小池賢保  
(議席番号順)

# 6月定例会一般質問通告一覧



平成24年6月定例会の一般質問は、6月13日、14日、15日の3日間行われ、16人の議員から33項目についての質問が市側に出されました。一般質問の様子は、LCV11チャンネル(ビーナチャンネル)で、生放送と録画放送を行っています。9月定例会の放送予定は、決まり次第茅野市議会のホームページとビーナチャンネル文字放送でお知らせします。

6月分の一般質問については、録画映像がホームページからご覧になれます。また、同ホームページ内の『会議録検索システム』により、会議録の閲覧もできます。

ぜひご利用ください。

WEBで検索

北沢千登勢	1	行政区における防犯灯及び公民館等の照明器具のLED化推進について
	2	八ヶ岳総合博物館展示替えと科学教育センター設置の構想について
両角昌英	3	男女共同参画について
	4	成人式のあり方について
伊藤玲子	5	介護保険法改正後の当市の取り組みについて
	6	発達障害を持つ子ども達に対する支援について
山岸正衛	7	茅野市ホームページについて
	8	住民基本台帳カードについて
	9	公園の管理について
小池賢保	10	エコアクション21について
	11	青年が若さを楽しみながら社会で活躍できるしくみ作りの具体的な取り組みについて
勅使川原はすみ	12	公共施設の使用における市民優先の予約及び使用料金の設定について
	13	健康長寿表彰について
堀晃	14	情報化・電子行政の現状と問題点について
	15	茅野市合併推進委員会設置要綱は不要ではないか
大久保功身	16	教育環境対策について
	17	茅野市公用車の運用について
伊藤眞智子	18	孤独死を防ぐ対策について
	19	通学路の安全対策について
	20	学校・保育園の暑さ対策について
野沢明夫	21	生活保護について
	22	公共施設の維持管理について
	23	公共施設の電力契約について
樋口敏之	24	健康づくりの取り組みについて
	25	茅野市の元気を創出する少子化対策について
小松一平	26	平成23年度市税の収納状況について
	27	「災害がれき」広域処理支援について
細川治幸	28	白樺湖・車山エリアにおける高地を利用した健康づくりの具体策について
	29	茅野市の公共交通のあり方について
伊藤勝	30	24年度予算における特定健診無料化について
	31	鳥獣被害対策について
篠原啓郎	32	原子力発電に依存しないための市の取組について
	33	子育て支援における保育について

用語解説 議員連盟・・・議員が同じ目的をもって結成する会の総称で、略して「議連」ともいいます。(結成年月日順に掲載しています)





白樺湖遊歩道

議員連盟は同じ目的を持った議員が協働して課題に取り組むことを目的としています。

私達は健康をテーマに、茅野市の特徴が生かせる活動を連盟の課題として、健康へ農業と観光をつなげる議員連盟を立ち上げました。

茅野市は標高の最低値が763m、最高地は2899mに位置し、スポーツ選手が高地トレーニング（有酸素運動）を行う標高1500mに観光地があり、草原・湖・森林・高山と他に例のない特異的な自然環境を保有している、市民ばかりでなく観光客も有酸素運動を伴う健

### 健康へ農業と観光をつなげる議員連盟

平成24年1月11日結成

代表 篠原啓郎

- 所属議員
- 伊藤玲子
  - 宮坂武男
  - 伊藤勝
  - 篠原啓郎
  - 小松平
  - 樋口敏之
  - 堀晃
  - 両角昌英
- (議席番号順)

健康作りが行える場や、癒しの場を提供できる環境下にあります。

一方、米作りのギリギリのラインとされていた標高1000m前後でも、古来より農業が行われ、清らかな空気と清らかな水を使用して営まれる農業を特色として生かし、露地栽培とハウス栽培のコラボレーションで体に効く植物の発掘や、農家の仕組みを食育と子育てに活用できる環境を備えています。

「農業から健康」は、適度な農作業を通して考えたり、体を動かしたりすると健康によいとされていることから、高地で行う有酸素農作業で健康増進を図りながら、健康食材や癒しの園芸品を生産し、観光地や市内外に提供できる仕組み作りや、子育て支援の研究と提言を行います。温暖化と耕作品種の研究もその一つです。

「観光から健康」は、健康作りに貢献できる遊歩道やランニング・ジョギングロード等の環境を整備し、健康食を加えた滞在型健康観光地として市内外に宣伝し、誘客につなげたいと考えます。茅野市運動公園と宿泊施設の活用もその一つです。

茅野市の環境を活用した、高地での運動や農作業が健康に与える効果等について、茅野市が包括協定を結んでいる大学に協力をいただきながら、与えられた環境や現状と上手に付き合う健康増進の研究を考えています。

現在の取り組みは、安心して耕作が出来る環境確保のため、鳥獣被害対策議員連盟と協働で、鹿や猪の対策に取り組んでいます。

終わりのない活動ですが、現場を足で歩き、農業や観光地の声にアイデアを添え、身近で無理なくできることから活動を進めています。

(篠原啓郎)



白樺湖遊歩道

## 傍聴におでかけください!

議会棟3階

市議会の定例会と臨時会の本会議及び各常任委員会は誰でも傍聴ができます。ぜひ皆さんも傍聴におでかけください。予約の必要はありません。本会議の傍聴席は、一般席と報道関係者席に分かれており、一般席は身障者用スペースを含め48席あります。本会議の傍聴を希望される方は、当日、傍聴席入口に備え付けの傍聴受付証に必要事項をご記入の上、傍聴席へお入りください。事務局への連絡はいりません。なお、委員会の傍聴をご希望の方は、事前に議会事務局までご連絡ください。

※9月定例会の日程は、決まり次第茅野市議会のホームページとLCV11チャンネル(ビーナチャンネル)の文字放送でお知らせします。

WEBで検索 茅野市議会 検索

### 茅野市鳥獣被害対策議員連盟

平成23年11月10日結成

代表 伊藤勝

- 所属議員
- 伊藤勝
  - 篠原啓郎
  - 両角昌英
  - 小松平
- (議席番号順)

とても陳腐な名称の議員連盟で気恥かしいのですが、鳥獣被害は今や農作物だけでなく、観光業や、山林・水資源など環境面にも甚大な影響を及ぼしている由々しき大問題であります。

この議員連盟は、当初新人議員4人でスタートしましたが、現在は6人で活動をしています。

鳥獣被害によって、お年寄りの楽しみや、心の張りまで奪われる現実には、議員として何かできることはないかという思いが出发点であります。

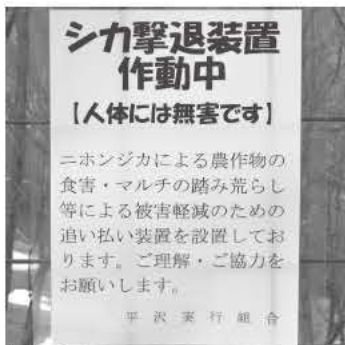
行政に対して、この問題に懸ける議員の本気度を見せ、各団体との懇談会の開催や、先進地の視察等から得た内容を検討・分析し、提言等を行うことを目的としています。

ゆくゆくは諏訪広域の議員とも連携が組めればと思っています。

昨年の活動は、南牧村・中川村の視察。今年に入って、各団体との意見会、夜間の鹿の生態の調査など行っています。今後は見聞を広めた後、行政との懇談会等により、提

言を積極的に行っていくたいと考えています。

(伊藤勝)



南牧村のシカ撃退装置

「100m走母より遅い現代娘」

衝撃的な見出しが紙面に躍りました。

今の高校生よりその母親の高校時代の方が、0秒23から0秒92も速かったとのこと。5日制により体育の時間が減ったことが原因の一つとされています。将来を背負う子どもたちの体力低下は、社会のあらゆるところのひずみとなって現れはしないかと心配です。

市民の健康を増進し、支え、明るく活力ある社会づくりにスポーツは大きな貢献をしているところであります。

県下に誇る運動公園などを大いに活用したスポーツ活動が盛んなことは、大変喜ばしいことであります。

昨年「スポーツ基本法」が制定され、国の段階で施設や選手強化に力を入れることになりましたが、地方自治体の責務やスポーツ団体の努力目標も掲げられています。地方においても、市民生活の充実や、活力ある社会の実現に向けて、スポーツを通して役割を果たさなくては

代表 堀晃

- 所属議員
- 北沢千登勢
  - 野沢明夫
  - 伊藤玲子
  - 両角昌英
  - 宮坂武男
  - 山岸正衛
  - 樋口敏之
  - 伊藤眞智子
  - 堀晃
- (議席番号順)

なりません。

こうした状況の中で、「スポーツ振興議連」として、スポーツの果たしている重要な役割を認識し、更に茅野市のスポーツの振興を図り、世界を舞台に活躍出来る選手が続いて排出することを願ひ、諸施策についても提言できるよう取り組んでいきたいと思ひます。ご意見やご希望のある方は、何なりとお寄せください。そして、一緒に考えましょう。

(堀晃)



新装となった陸上競技場の草取り



# 行政視察

市議会では、市政の発展と向上のため、委員会ごとに視察目的を定めて、先進的な他の自治体等を訪問して研修を受けています。今年には下記のとおり視察をしてまいりました。

## 総務文教委員会 平成24年7月2日(月)から7月4日(水)まで

宮城県石巻市(災害廃棄物について) 宮城県本吉郡南三陸町(震災後の取組について)  
栃木県宇都宮市(小中一貫教育と地域学園について)

## 社会環境委員会 平成24年7月9日(月)から7月11日(水)まで

兵庫県加古郡稲美町(介護予防サービスについて) 香川県高松市(地球温暖化対策実行計画について)  
高知県高知市(介護予防推進の取り組みについて)

## 経済建設委員会 平成24年7月11日(水)から7月13日(金)まで

香川県高松市(自転車を利用した都市(まち)づくり計画について・高松丸亀商店街再開発事業について)  
徳島県勝浦郡上勝町(彩(いろどり)事業について) 徳島県徳島市(市民提案型身近な道路を良くするモデル事業について・LEDによるまちづくりについて)



被災した南三陸町防災対策庁舎(総務文教委員会)



兵庫県稲美町での研修(社会環境委員会)



高松市丸亀商店街(経済建設委員会)

視察の詳細は、次号(11月1日発行予定)でご報告します。

## 議会だより 編集委員会



左から…大久保 功身 委員  
勅使川原 はすみ 副委員長  
樋口 敏之 委員長  
篠原 啓郎 副委員長  
伊藤 勝 委員

議会だより編集委員会  
委員長 樋口敏之

創刊号と今号では、茅野市議会組織の紹介を中心に構成いたしました。次号からは、18人の議員全員が、開かれた議会を目指し活動している姿を分かりやすくお伝えできればと思っております。これを機に、市民の皆様が議会に更なる関心を持っていただければ幸いです。

## 編集室より

市民の皆様から「議会はどんな仕事をしているのか分からない」という声を多く耳にします。議会側からの情報発信が手薄であったことも事実です。茅野市議会でも昨年からは議会改革の取組が本格的に始まり、「できることから改革」を合言葉に、情報発信の手段として本年度から「この市議会だより」を発刊するに至りました。